

〈報道関係各位〉

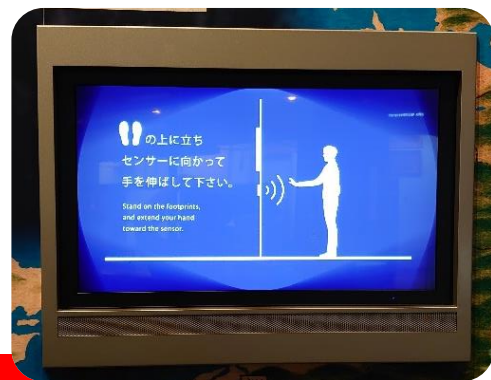
関鍛冶伝承館の映像機器を 新しくしました。



ポイント①

映像機器の非接触化

新型コロナウイルス感染症対策として、押しボタン式だった映像機器を、センサーなどの非接触型へと変更しました。



ポイント②

映像ソフトのリニューアル

現在活動中の刀匠7名・刀職者(白銀師・柄巻師・鞘師・研師)4名の協力のもと、日本刀の制作工程の映像を新しく撮影・編集しました。



ポイント③

英語verの追加

近年増加する訪日外国人観光客対策として、映像に英語表記や英語テロップを追加した英語verも選択できるようにしました。

ポイント④

映像機器の更新

映像を放映するモニターやプロジェクターを新しくするとともに、大きなサイズに更新することで、より見やすい映像機器へと変更しました。

